

## 一工夫で盛り上がる児童会活動

児童会活動の取組がさかんです。執行委員はあいさつキャンペーンに取り組んでいます。あいさつを、全校の自慢にするために企画しました。これまでも、あいさつを呼びかけてきた経験から、一週間取り組むと絵柄が完成するカードを全校に配布してキャンペーンを始めました。最初は小さかった声が、一週間で少しずつ大きくなっていきました。キャンペーンをきっかけに、あいさつの気持ちよさを実感できたことが成果です。最終日には、元気なあいさつが交わされていました。現在はボランティアを募り、素敵なあいさつを広げています。

体育委員会は、ドッジボール大会を企画しました。学級対抗によってどの試合も盛り上がり、元気な姿が見られました。美化委員会は、各クラスの掃除の姿を撮影した映像を配信することで、よい姿を全校に広げることができました。今後、図書委員会と保健委員会の活動も始まります。

自分たちの生活の向上のために考えた工夫が頼もしいです。



## 運動に、登下校に熱中症対策

暑くなり、熱中症が心配されるようになりました。体育では、激しい運動の際は、マスクを外して取り組んでいます。マスクをつけたまま運動場に集まり、先生の話を聞いたあと、運動を始める直前に探検バッグにマスクをはさんで活動します。いつでも給水できるような水筒も持ち出しています。また、猛暑日に備え、ミスト(霧)発生装置を設置しました。ミスト噴霧による気化熱で冷却効果が期待されます。

コロナ対策も兼ねた傘差し登校下校も始まりました。思いやりの距離を保つことで、マスクを外すことができます。『傘で遊ばないこと』、『マスクを外したら大きな声を出さないこと』を約束し、見守り隊のご協力をいただきながら交通安全にも気をつけて実施しています。



## 読書に注力！読解力の育成

富岡の子どもたちは読書が大好きです。図書館へ本を借りに行く時間を皆、楽しみにしています。これまで給食時間のランチルームへの本の持ち込みは、学級文庫に限っていましたが、家庭の本の持ち込みも始まりました。これは、いつでも好きな本を読みたいという児童の願いに図書委員会と給食委員会が応え、検討した結果です。学校では、図書館、学級文庫に加え、iPadを使ったeライブラリーや青空文庫も利用して読書の機会を増やしています。読書を通して、子どもたちに身につけさせたい力は、文章や物事を読み解くことのできる力です。ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に読書の時間を生み出してみてください。

## 老人会による消毒ボランティア

先日、老人会・ききょうクラブから11名の皆さんがご来校され、放課後の消毒ボランティアに参加いただきました。廊下やトイレ、階段をていねいに消毒していただきました。6月からPTAによるボランティアも始まり、児童は安心して学校生活を送っています。心から感謝いたします。